

1. 研究活動

演題: デザインの魅力	2010. 6. 10 ～ 6. 15	オープンカレッジ in 飛騨 2012	飛騨・世界生活文化センターにて開催される リレー講義にて、デザインの基本的位置づけ、 簡単な近代デザイン史、最近の動向などにつ いて講義を行った。
-------------	------------------------	------------------------	--

見本帳リサイクルプロジェクト (中間発表)	2013. 3. 25	R.W (名古屋市中区錦)	株式会社サンゲツの依頼による、中部地区のデザイナー、大学、専門学校が参加し、サンゲツ製の壁紙見本帳のリデザインプロジェクトにおいて、本学の大学院生と他校の学部生を含むチームを主導し、サンゲツに対して中間発表を実施した。
北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想パンフレット	2013. 2. 22 (納品)	北名古屋市広報4月号	受託研究の名目で、北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会(議長:萩原)で取りまとめた構想を市報によって広く市民に周知する目的でA3両面刷りパンフレットの制作ディレクションを行った。(制作スタッフ:曾田知代助手)
歌集「東雲」 萩原 和著	2013. 2. 14	自費出版物	329項からなる短歌集のカバーデザイン、編集・レイアウト
レポート「一夜限りの小さな晩餐会」「土と人のデザインプロジェクト」	2013. 2. 18	Bie vol.36	2013年度客員教授の特別授業として実施された企画の実施報告レポートの執筆。

2. 教育活動(教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 デザイン実技 I F1		
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
素材観(観) 課題において、制作における課題内容の理解度を上げる為の補助資料を作成。	取材、ページ構成、分類・分析ページの作成要領理解のための教材として、項目別説明テキスト、過去作品の一部抜粋、参考資料等を画像資料としてとりまとめ講義を実施した。	
授業科目 デザイン実技 II -1 (LS)		採用した〈Evernote〉は、無償でネット上で情報管理を行うアプリケーションとして信頼度が高く、利便性に優れたものであり、この授業で学生に紹介し、そのオペレーションに慣れ、授業以後も個別にこのアプリを活用していくことは、特にDMの教育内容に照らし大きなメリットとなる。
◆前期 <input type="checkbox"/> 後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
資料収集課題:ストックリスト、編集課題:スタイルブック実施にあたり、情報収集・保管・活用の利便性向上のための新しいアプリケーションの採用	従来使用してきたファイルメーカーの使用を取りやめ、フリーのデータ整理アプリの〈Evernote〉を授業全般に取り入れ、学生の収集情報の保管・整理、また授業進行上のピンポイント講義、項目説明のシートも同時に作成し学生に公開し講義を行った。	
授業科目 デザイン実技 II - 4 (LS)		
<input type="checkbox"/> 前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
学生の主体的な取り組みに課題を残してきたグリッドによる形態生成実験の課題に代えて、より純粋に形の意味を追求することを目的とした新たな課題を設定した。	課題名:10 pieces は、1個の対象(もの、こと)に対して、10個の異なることば(色、形、大きさ、テキスト等)で表示し、それらを10枚のカードの体裁で提示するもの。	

授業科目 特別客員教授 服部滋樹 特別授業		<p>本企画は、大学が地域にある意味を問うひとつの大きな実験であり、また実証でもあった。また広くデザイン領野では、ソーシャルデザインの名の下で、従来の表面的な町おこしのアプローチではない、そこに住まう人びとや文化にとって幸福な未来を描き出そうとする試みが全国的な規模で広がっている中、今回の本学の試みは、デザイン領野全体にとっても意味ある企画となった。それを本学学生と教員が心血を注ぎ作業し、関係性構築の現場に立ち会うことができたことはデザイン教育にとっても非常に幸福な時間となったはずである。</p>
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
<p>DM、SD コースを中心としながらコース横断的なメンバーによる運営母体を組織し、地域調査、そこから得られた資源（人、もの、こと）をベースに〈土と人のデザインプロジェクト〉として大学と地域の関係性構築のためのデザインを実践した。</p>	<p>企画は、地域と大学の人びとが集い、学生が地域と大学の資源からゼロから作り上げた〈一夜限りの小さな晩餐会〉、その軌跡の記録と地域の将来展望を提示する〈土と人のデザインプロジェクト〉の2つによって構成された。</p>	

3. 学会等および社会における主な活動

北名古屋市鉄道周辺まちづくり構想策定委員会 議長	2012. 4～2013. 2	委員会の議長として5回の委員会を開催し、名鉄犬山線の鉄道高架に向けたまちづくり構想をとりまとめ、市長に提言書を提出した。
模擬授業講師 静岡県立焼津中央高等学校 「デザインを志す人たちへ」	2012. 12. 13	高校生に向けて、デザインを志す人たちへと題し、カッターナイフをデザインの視点で読み解く内容で〈デザイン理論〉の講義を実施。
日本デザイン学会	1986～	研究会参加等
基礎デザイン学会	1998～	研究会参加等
公共の色彩を考える会	2002～	研究会参加等
野外活動研究会	2002～	研究会参加等